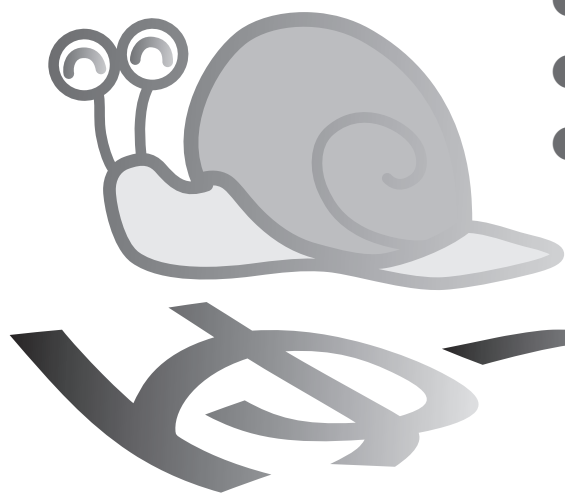


低速シリンダ

スローで滑らかな「安定作動」が魅力！

- 1mm/s^注から安定して作動が可能
- スティックスリップの少ない滑らかな作動
- 破損しやすいワークの低速搬送に最適
- 各シリンダの外形寸法は標準品と同じ
- 豊富な対応機種（6機種、10サイズ）
- 低速制御用スピードコントローラも同時対応

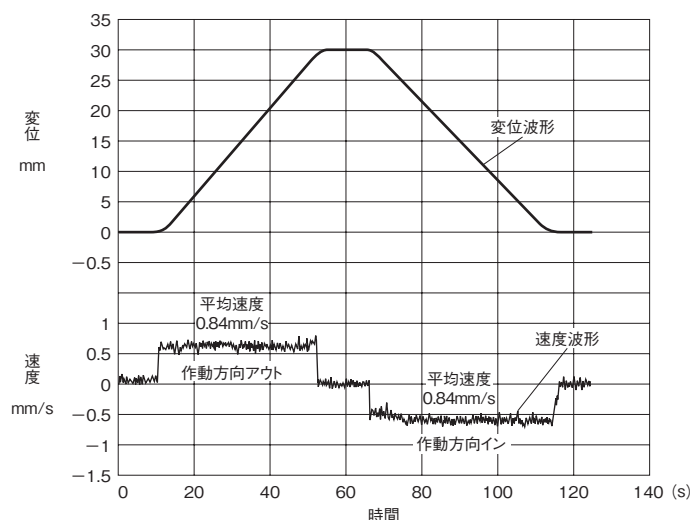


注：ガイド付ジグシリンダは除く。

注意

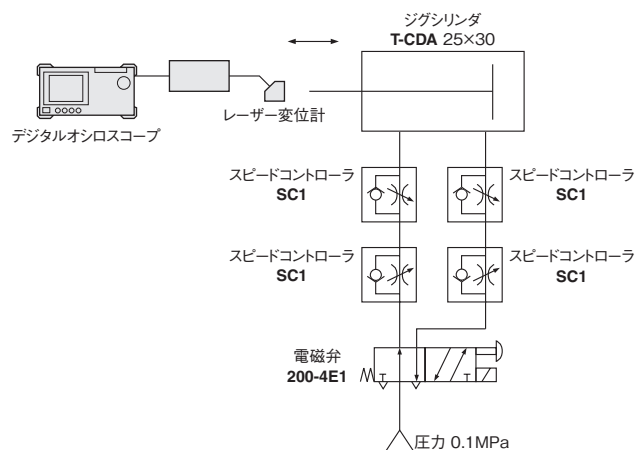
低速シリンダに使用しているグリスに触れた後は、必ず手洗いを十分に行ってください。グリスが付着した手で煙草を吸うと、煙草に付着したグリスが燃焼し、有害ガスが発生する恐れがあります。（低速シリンダに使用しているグリスは常温では化学的に非常に安定していますが、250°Cを超えると有害ガスが発生します。）

速度波形と変位波形



備考1：平均速度はストロークをピストンロッド移動時間で割ったものです。
また上記平均速度は弊社実験上の数値で製品の保証値ではありません。
2：速度は作動方向アウトを正としています。

測定方法



低速シリンダバリエーション

低速 ツインロッドシリンダ—839

低速 ガイド付ジグシリンダ—840

低速 ジグシリンダCシリーズ—836

低速 スリムシリンダシリーズ—838

低速 マルチマウントシリンダ—837

低速 ペンシリンダ—835

低速 クイック継手付スピードコントローラ低速制御タイプ—841

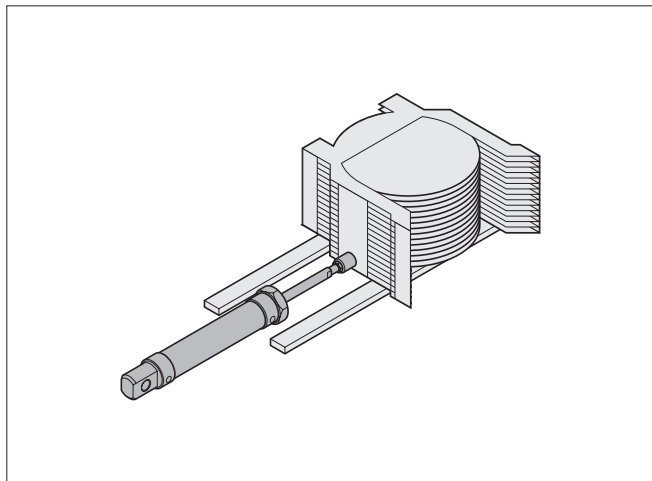
取扱い要領と注意事項—834

らか。

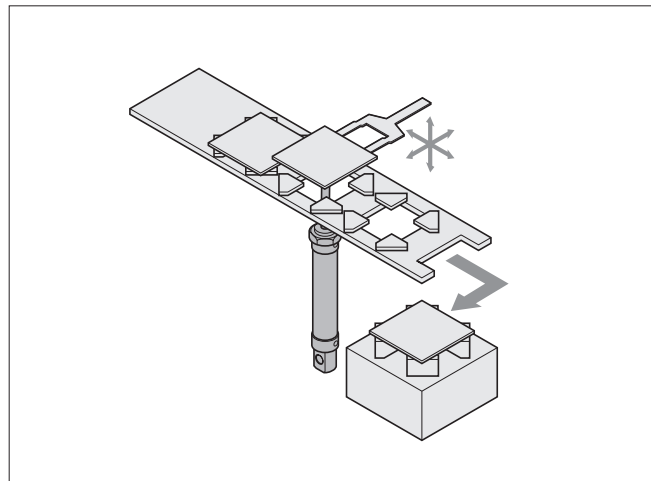
低流量領域の特性を向上させた
スピードコントローラ
低速シリンダと組み合わせる
ことにより、低速シリンダの性
能をより発揮させることがで
きます。

使用例

●ウェハーストッカーの位置決め



●液晶表示板の搬送時に





一般注意事項

1. 配管する前に、必ず配管内のフラッシング(圧縮空気の吹き流し)を十分に行なってください。配管作業中に発生した切屑やシールテープ、錆などが混入すると、空気漏れなどの作動不良の原因となります。
2. 使用流体は空気を使用し、それ以外の流体の使用は最寄りの弊社営業所へご相談ください。
3. シリンダに使用される空気は、劣化したコンプレッサ油などを含まない清浄な乾燥空気を使用してください。シリンダやバルブの近くにエアフィルタ(ろ過度 $40\mu\text{m}$ 以下)を取り付けてドレンやゴミを取り除いてください。またエアフィルタのドレン抜きは定期的に行なってください。ドレンやゴミなどがシリンダ内に入ると作動不良の原因となります。



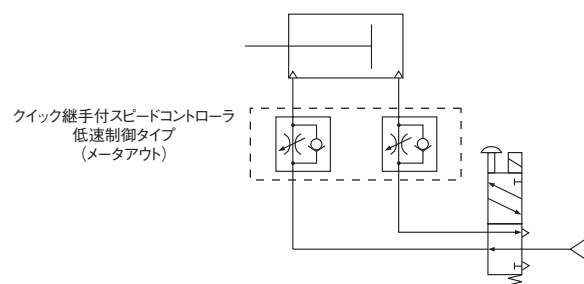
配管

低速シリンダを配管する場合は、下記図を参考にしてください。

推奨回路

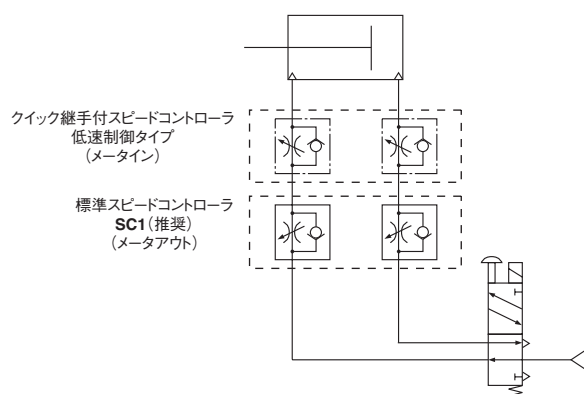
①基本回路

メータアウトのスピードコントローラを使用



②飛び出し防止用回路

下記図のようにスピードコントローラを組み合わせると速度制御と同時に飛び出し防止に効果的です。



注: シリンダとスピードコントローラは出来るだけ近づけて設置願います。

ジグシリンダCシリーズ



1~200 mm/s

■機能

■ シリンダ径

■ロッド先端仕様

■ストローク

■バンパ。

■インローの有無

■ 取付形式

■センサスイッチの形式

■リード線長さ

■センサスイッチの数

T - C DA

複動形

ジグシリンダ
Cシリーズ

低速仕様

※両口ロッドシリンダまたは、クリーンシステム対応シリンダについては特殊仕様となります。

詳細については最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

注1：有接点タイプのセンサスイッチを使用する場合は、作動速度を30mm/s以上にしてください。

2: $\phi 12$ を使用速度1mm/sで使用する場合は、0.15MPa以上の空気圧を印加してください。

- 下記以外の外形寸法および本体仕様。センサスイッチ仕様、取扱い要領は標準品と同じです。
詳細は総合パーソナルカタログのジグシリンダCシリーズをご覧ください。

1. 使用速度範圍：1~200mm/s
2. 給油不可